

シリーズ学習会

わたしたちの仕事や産業と憲法の関係は

第3回 航空連（航空労組連絡会）

航空連（航空労組連絡会）は、1986年に立ち上げられ、現在はパイロット・客室乗務員・整備士・営業職・外国航空会社・グランドハンドリングなど、航空で働くすべての職種を組織する労働組合の団体です。現在、36組合7,000名が加盟しています。

日時：6月10日(金) 18:00~19:00

場所：オンライン（ZOOM）

ミーティングID：818 7562 7700

パスワード：747 164

この仕事や産業と憲法についてのシリーズ学習会は、2005年12月から2007年1月まで7回にわたって実施したことのあるテーマです。

今、改めて憲法問題を考えていただくために計画をいたしましたので、多くの皆さんの参加をお願いします。

憲法労組連は、正式名称を「憲法改悪反対労組連絡会」といい、いずれのナショナルセンターにも属さない中立の労働組合で構成し、平和憲法の改悪に反対する一点で共闘しています。

2007年から2009年にかけては、平和憲法を守るため、広く世論に訴えるとともに、国会議員をはじめ地方議員や首長の方々に理解を求める要請署名で、300万筆を集約する取り組みとなりました。このほか、学習会や宣伝行動にも取り組み、平和憲法を守る活動を広げています。

憲法改悪反対労組連絡会

連絡先：03-3742-3251 航空労組連絡会

構成単産は、映演共闘／航空連／出版労連／新聞労連／全港湾／全建総連／全倉運／全損保
全大教／全農協労連／日本私大教連